

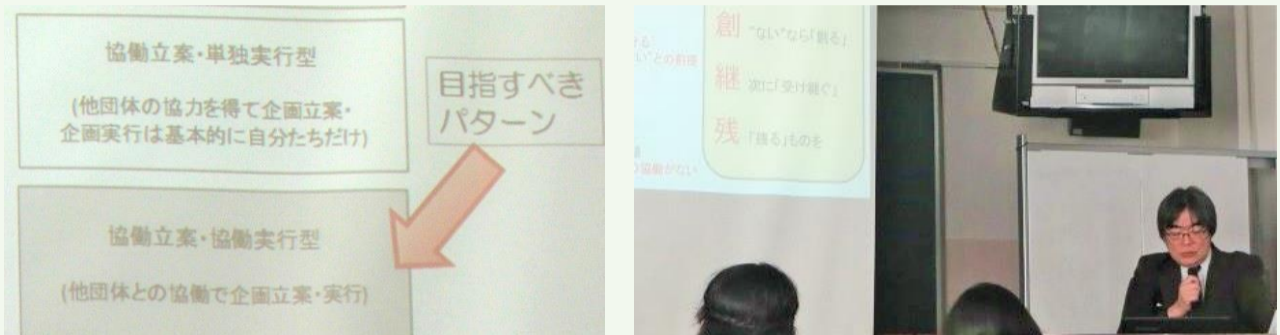
地域活動 報告会 2016

学生の企画、サクセスストーリーです
 「くしろ夕日サイダー」、「釧路 夕日プロジェクト」
 第6年次を迎えた授業「地域活動2&3」の報告会。

<創><継><残>

担当教員が、「2016年度『地域活動2』-2つの企画立案に着手するまで-」と題して課題設定の意義を解説する場面から開始

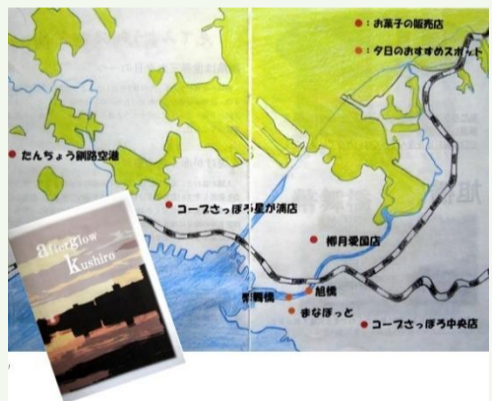
- 1) 「(学外の)他団体との協働で企画・立案実行」
- 2) 「“ない”なら創る<創>」「次に“受け継ぐ”<継>」「残るもの”を<残>」を意図したと、企画の趣旨を説明しました。



<グループ発表> 2グループから発表をしました。

「くしろ夕日サイダー」は、学生の企画を学園祭で試験販売し、現在は市内の飲食店で提供中、釧路夕焼け倶楽部のホームページに<レシピ>を掲載していただくことになりました。

「釧路 夕日プロジェクト」は、B6判 16 ページのパンフレット。<夕日>をコンセプトにしたお店のメニュー & サービスを、現地取材をもとに、冊子に仕上げました。



<関心>

報告会は生活科学専攻の2年生がすすめました。1年生も全員が参加しています。

「食物栄養専攻学生の意見も聴いているの?」「どのくらいで販売するの?」「パンフレットに掲載したお店は協力的でしたか?」。

下級生が発する質問への答えには、かさねて再質問も。1年生も来年にむけ強い関心を示しました。



<来年度>

最後の締めくくりは担当教員からのコメント。

「来年は**商店街の空き店舗活用**に取り組みたいですね!!」。

大きなテーマの仕掛けに、一瞬、緊張がはしりました。